

石川県商工労働部経営支援課伝統産業振興室
公益財団法人石川県産業創出支援機構 販路開拓推進部 販路開拓課

令和元年度伝統工芸とファッションの融合による新市場創出支援事業 参加事業者募集要項

1. 目的

石川県及び公益財団法人石川県産業創出支援機構では、県内伝統産業事業者等に対し、本県の伝統的な技術・技法とファッションを融合したこれまでにない魅力的な新商品の開発を行う機会を提供することで、本県伝統産業の新市場創出を図ることを目的として、本事業を実施します。

2. 対象者

県内伝統産業事業者

3. 事業の概要

生駒芳子氏（※）の総合プロデューサーのもと、デザイナーによるアドバイス等を通じて商品開発の方向性を決定し、伝統的な技術・技法を活用した、これまでにない魅力的な新商品開発の取り組みを行います。開発した商品については、生駒芳子氏主宰ブランド「HIRUME」の新商品として、首都圏等の高級セレクトショップでのポップアップ（期間限定）販売を予定しています。また、東京・表参道のHIRUMEショールームでも展示します。

（※）生駒芳子氏

アート・プロデューサー、ファッション・ジャーナリスト。

VOGUE, ELLE での副編集長を経て、平成16年よりマリ・クレール日本版・編集長に就任。
平成20年11月に独立。

日本の伝統工芸を世界発信するプロジェクト「工芸ルネッサンス WAO」の総合プロデューサーを務め、パリ、ニューヨーク、東京で、ファッションやデザイン、アートを切り口に高付加価値の伝統工芸品を世界へ紹介することに尽力している。

4. 提案募集するもの

本県の伝統工芸の技術・技法を活用した、ビジネスシーンで使える婦人向け服飾・服飾雑貨

5. スケジュール

本事業は以下のスケジュールでの実施を予定しています。

①新商品開発（7月下旬～令和2年2月）

採択事業者は、生駒芳子氏が選定したデザイナーと共同で商品の開発を行います。

新商品開発期間中は、複数回、デザイナー来県によるアドバイスやブラッシュアップを実施します。

②開発新商品のポップアップ販売（令和2年3月頃）

首都圏の高級セレクトショップ等の協力を得て、同ショップのチェックを経た開発新商品をポップアップ販売する機会を設けます。同販売会では、採択事業者が店頭に立ち、自ら開発商品について説明したり、開発商品に活用している伝統技法・技術にかかる実演等をしていただくことを想定しています。

6. 募集事業者数

5事業者程度

7. 審査・採択

申請書類の提案内容と、生駒芳子氏等による事業者ヒアリングにより総合的に審査して採択します。

※申込多数の場合、書類選考を事前実施し、選考通過者のみヒアリング等の対象とする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

8. 参加費用

商品開発・改良に要する経費（本県伝統的工芸品にかかる材料・道具等の費用、外注加工費、郵送費、専門家との打ち合わせに要する旅費等）及び同開発・改良商品の販売にかかる経費（販売会場へのアテンド費用等）を各自ご負担いただきます。

9. 募集期間

令和元年6月24日（月）～7月8日（月）17時まで

10. 参加申込

別紙申込書及び添付書類を令和元年7月8日（月）17時までに、原則としてE-mailにて申込先まで電子データをご送付下さい。（応募様式はISICOのHPにてダウンロードしてください）

11. 応募に関する注意事項

- ・採択事業者が持つ技術力や強み等を勘案の上、生駒芳子氏がデザイナー等と相談して開発商品を決定するため、開発商品は提案内容の通りにはならない場合があります。また、一アイテムの中で、他工芸とコラボレーションする場合もあり得ます。
- ・本事業で選定されたデザイナーへの謝金・旅費等については、当方からデザイナーへ直接支払うため、採択事業者の負担はありません。また、採択事業者が取っていない素材や技術を活用した新商品開発を行うことが決定した場合には、同素材の購入費や、外注費用については限度額の範囲内で当方が負担します。（限度額は別途採択事業者にご提示します）
- ・生駒芳子氏が決定した商品に限り、当事業の対象とします。
- ・採択事業者名やプロジェクトの概要等については、石川県や公益財団法人石川県産業創出支援機構等で公表することがありますので、予めご了承ください。
- ・本事業と重複して、国や県、公益財団法人石川県産業創出支援機構の他の補助金の交付を受けることはできません。
- ・産業財産権（特許権、実用新案権、意匠権、商標権）については、全て生駒芳子氏が代表を務める一般社団法人フュートゥラディションワオに帰属するものとします。また、ポップアップ販売における販売条件については、開発商品が決定した時点で、生駒芳子氏と採択事業者の協議により決定するものとします。
- ・本事業の事業効果を測るため、採択事業者は、本事業を通じて開発した商品の販売・売上実績を事業終了後5年間、石川県及び公益財団法人石川県産業創出支援機構に報告するものとします。

12. 問い合わせ先

公益財団法人石川県産業創出支援機構 販路開拓推進部 販路開拓課 住田、東出

TEL：076-267-1140

石川県商工労働部経営支援課伝統産業振興室 下野

TEL：076-225-1526

13. 申込先

〒920-8203 金沢市鞍月2丁目20番地

公益財団法人石川県産業創出支援機構 販路開拓推進部 販路開拓課 住田、東出

E-mail : hanro2@isico.or.jp

締切：令和元年7月8日（月）17時（必着）

令和元年 月 日

公益財団法人石川県産業創出支援機構

理事長 谷本正憲 殿

所在地：

名称：

代表者氏名：

令和元年度伝統工芸とファッションの融合による新市場創出支援事業参加申込書

標記の事業に参加したいので関係書類を添えて申込みします。

<応募者の概要>（共同応募の場合は代表となる事業者の概要を記載ください）

事業所名		資本金	千円
前期売上高	千円（ 年 月）	従業員数	名
T E L	（ ） —	主要生産 品 目	
F A X	（ ） —		
U R L			
担当者氏名			
所属・役職			
E-mail			

<連携事業者の概要>

（共同応募となる場合のみ記載してください（連携事業者は必須ではありません）。連携事業者が複数の場合は本紙をコピーし全ての事業者の概要を記載してください。）

事業所名		資本金	千円
前期売上高	千円（ 年 月）	従業員数	名
T E L	（ ） —	主要生産 品 目	
F A X	（ ） —		
U R L			
担当者氏名			
所属・役職			
E-mail			

企画提案書 (1/2)

本コースでは、伝統的な技術・技法を活用した、これまでにない魅力的な新商品開発を目指しています。自社の強みを踏まえた新商品開発の方向性について記載してください。

1 伝統的工芸品の業種 (別紙に記載の石川県の伝統的工芸品 36 業種を対象としています)

2 自社技術力や商品の強み・特色・消費者に訴求できるポイント

(できる限り具体的に記載してください。)

3 2を踏まえた新商品開発のアイデア

提案募集アイテムについて、2で記載いただいた技術・強み等がどのように新商品開発に活かせるかアイデアをご記載ください。なお、本事業で開発する新商品の方向性は総合プロデューサーがデザイナー等と相談して決定しますので、採択された場合でも、当アイデアによる新商品開発とならないことがあります。

企画提案書 (2/2)

4 自社技術力等が具体的にわかる販売商品 (※)

企画提案書 (1/2) に記載された技術力や商品の強み・特色・消費者に訴求できる魅力が具体的にわかる自社の商品を 1 点選定の上、以下に商品の概要を記載してください。また、選定した商品の全体や細部のこだわりがわかる写真を 5 枚以内で添付してください。

品名		
価格 (上代)	円 (税込価格)	
商品写真 (5枚以内)	①	②
	③	④
	⑤	

【書類送付先】

〒920-8203 石川県金沢市鞍月 2 丁目 20 番地 石川県地場産業振興センター新館
公益財団法人石川県産業創出支援機構 販路開拓推進部 販路開拓課 住田、東出
E-mail : hanro2@isico.or.jp

石川県の伝統的工芸品

(1) 国指定の伝統的工芸品（10業種）

輪島塗、山中漆器、九谷焼、加賀友禅、金沢仏壇、金沢箔、七尾仏壇、金沢漆器、牛首紬、加賀繻

(2) 県指定の伝統的工芸品（6業種）

和紙、美川仏壇、桐工芸、檜細工、珠洲焼、加賀毛針

(3) 希少伝統的工芸品（20業種）

能登上布、大樋焼、加賀象嵌、茶の湯釜、鶴来打刃物、竹細工、加賀竿、金沢和傘、加賀提灯、郷土玩具、琴、三弦、太鼓、銅鑼、加賀水引細工、七尾和ろうそく、手捺染型彫刻、能登花火、金沢表具、加賀獅子頭